

乗用ローダ JL280

せっぴん280

運搬作業の省力化

コンパクトだけど力持ち!
持ち上げ力

280kgf



クローラで年中安定走行作業



重量物運搬



整地



堆肥切返し



4ton車積込み



稲わら運搬や餌押し



ロール運搬・段積み



除雪

乗用ローダ JL280 **せっぴん280**

<特長>

- ① **持ち上げ力は280kgf、持ち上げ高さは2,010mm**
幅広い作業に余裕で対応可能です。
- ② **200mmのワイドクローラ**
軟弱地での作業や除雪作業に威力を発揮します。
- ③ **低重心設計**
走行時や重量物持ち上げ時も安定作業を実現します。
- ④ **車体幅1,045mmのコンパクト設計**
狭い畜舎や倉庫内の運搬作業も楽に行えます。
- ⑤ **駆動はHST無段変速方式**
完全停止状態から無段階での速度調整が可能です。
- ⑥ **前後進はフットペダル操作**
扱いやすく、スピーディーで効率の良い作業を実現します。
- ⑦ **ローダ操作と左右旋回操作はともに1本レバー方式**
ローダと旋回の同時操作も簡単に行えます。
- ⑧ **リフトアームはショックとネジレに強いオーバルアーム**
作業の衝撃を吸収し、重作業にも対応可能です。
- ⑨ **アタッチメントが平行に上下するZリンク機構**
リフトアーム持ち上げ時の荷こぼれを防止します。
- ⑩ **コントロールバルブは単動・複動切り換え式**
押さえ込み(複動)や地面の凹凸への追従(単動)など、様々な作業が行えます。
- ⑪ **豊富なアタッチメント**
作業に合ったアタッチメントが選べます。
- ⑫ **外部油圧取り出しキット(オプション)**
外部への油圧供給が可能になり、ロールグラブなどの油圧を必要とするアタッチメントも作動可能です。

ローダ操作レバー



外部油圧取り出しキット(オプション)



フットペダル(HST方式)



旋回レバー



単複切換弁



■クローラは2種類の中から選びいただけます。



標準仕様クローラ



除雪仕様クローラ

<主要諸元表>

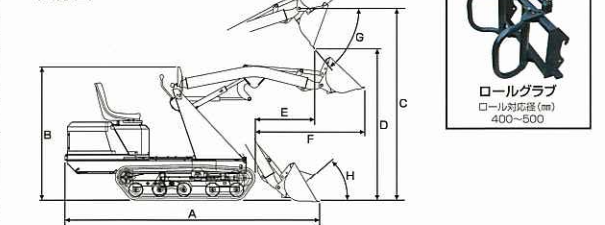
寸法	全長 A		mm	2,660	
	全幅	mm		1,231 (1,045)*1	
全高	mm		1,400		
エンジン	整備質量	kg		665	
	型式	ミツビシ GM291 (ガソリン)			
	排気量	cc		296	
	最大出力	kW (PS)		5.8 (8.0)	
	始動方式	-		セルスタート	
	燃料タンク容量	ℓ		6	
	クローラ	幅×接地長	mm		200×1,050
		中心距離	mm		840
		接地圧	kPa (kgf/cm ²)		17.2 (0.18)
		最低地上高	mm		140
変速方式		-		HST無段変速	
速度		前進	km/h	0-5	
		後進	km/h	0-5	
クラッチ方式		-		ベルトテンション	
操向方式		-		サイドクラッチ爪	
最小回転半径		mm		1,500	
ローダ部	駐車ブレーキ	-		内部拡張式走行クラッチ連動	
	最大持ち上げ荷重	N (kgf)		2,744 (280)*2	
	持ち上げ高さ	mm		2,010	
	バケット幅	mm		1,231	
	バケット容量	m ³		0.12	
	ダンピングクリアランス D	mm		1,575	
	ダンピングリリーチ E	mm		620	
	最大リリーチ F	mm		1,160	
	バケットダンブ角度 G	度		54	
	バケットスタイ角度 H	度		40	
作動時間	上昇	秒	4.4		
	下降	秒	3.3		
	スクイ	秒	2.8		
	ダンブ	秒	2.1		

広幅バケット付の場合 ※1 () 内は台車本体の寸法 ※2 アタッチメント重量を含む

<先端アタッチメント>

広幅バケット 作業幅(mm)×容量(m ³) 1231×0.12	広幅爪付バケット 作業幅(mm)×容量(m ³)×爪本数 1231×0.12×5本	デラックスバケット 作業幅(mm)×容量(m ³)×爪本数 1231×0.12×6本	パレットフォーク 作業幅(mm)×爪長さ(mm)×爪本数 950×750×2本
大容量バケット 作業幅(mm)×容量(m ³) 1231×0.25	大容量爪付バケット 作業幅(mm)×容量(m ³)×爪本数 1231×0.25×5本	マニアフォーク 作業幅(mm)×爪長さ(mm)×爪本数 1049×600×6本	アングルグレーダ 作業幅(mm) 1532

<仕様図>



安全に関するご注意

- ご使用前に取扱説明書をよく読んで正しく安全にお使いください。
- 転倒・転落のおそれのある運転や作業はしないでください。
- 無理な運転は機械の寿命を縮め、故障・事故の原因となります場合があります。
- 故障・事故を未然に防止するため十分に点検整備をしてください。
- 撮影写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。
- 機械から離れる場合は必ずアタッチメントを水平に接地させてください。

製造元

三陽機器株式会社

■本社/研究所 〒719-0392 岡山県瀬川郡栗原町新庄3858
TEL 0865-64-2871 FAX 0865-64-2874
●宝塚事業所 TEL 0797-83-0012 FAX 0797-83-0312



三陽サービス株式会社

●営業所/札幌 TEL 011-781-8777 FAX 011-781-8742
仙台 TEL 022-236-8581 FAX 022-239-7291
関東 TEL 0285-22-2901 FAX 0285-23-1549
大阪・岡山 TEL 0865-64-4301 FAX 0865-64-2874
熊本 TEL 096-237-2007 FAX 096-237-2029

製品の詳しいご相談は下記までご連絡下さい。

